CANNDs成果報告会

AMEDデータ利活用プラットフォーム

～AMED認知症研究から得られた脳画像を含む臨床研究データの利活用に向けた取組～

2026年12月16日（水）13:00～14:30

無料オンライン開催・事前登録制

対 象

・認知症に関連する脳画像データを含む臨床研究データに興味がある方
・認知症の発症・進行メカニズムの解明・予防・診断・治療法の研究に興味がある方

開催概要

AMEDの健康・医療研究開発データ統合利活用プラットフォーム事業は、AMEDが支援した研究開発から得られた研究データの利活用を推進するプラットフォーム（CANNDs）を開発・運用しています。この度、利活用するデータ種類を、ゲノム・オミックスデータから、画像データを含む臨床研究データへ拡張します。令和9年度より利活用を開始するデータは、認知症施策推進大綱のもとAMEDが支援した認知症に関する研究開発から得られた、脳画像データを含む臨床研究データです。

本成果報告会では、本事業の令和8年度公募で採択した3課題の研究代表者に登壇いただき、各課題より提供される認知症の脳画像データを含む臨床研究データについて説明いただきます。利活用するデータが、認知症の専門家だけでなく、AIを含む幅広い専門家に利用されることにより、広く国民の健康維持・増進に資するものであることについてもご紹介いただきます。

研究開発代表者氏名の五十音順

令和8年度 研究開発課題名	所属機関	研究開発代表者
認知症研究に関するメタデータの作成と提供体制の確立	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター	荒井秀典
行動・心理症状を伴う認知症患者に関するデータの提供とメタデータ(検索用データ)作成のための研究	国立大学法人高知大学	數井裕光
前臨床期・前駆期アルツハイマー病および正常コントロールに関するメタデータ(検索用データ)の作成と提供	国立大学法人東京大学	新美芳樹

申込 12月4日（金）正午締切（定員60名）

https://forms.cloud.microsoft/r/7Xv2qOLVLK

CANNDsホームページ

https://www.amed.go.jp/program/list/14/04/cannds-home.html

主催：国立研究開発法人日本医療研究開発機構 データ利活用・ライフコース研究開発事業部
健康・医療研究開発データ統合利活用プラットフォーム事業

問い合わせ先：AMEDデータ利活用プラットフォーム事務局（CANNDs事務局）
Email：koubojimu_cannds“at”amed.go.jp ※Emailはアドレス”at”の部分を@に変えてください